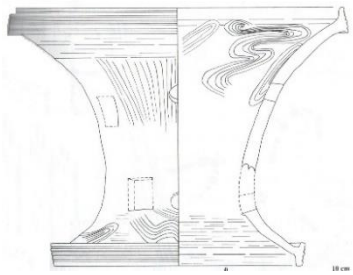
ほやで邪馬台国は福井にあったんやって！

卑弥呼の墓 重要な出土品



卑弥呼の墓・丸山古墳からは、祭祀用の器台が発見されています。
1954 年の貯水池工事の際のたった１点ですが、これは日本全国の弥生土器と比べてみても類似するものはなく、超個性的です。鼓状に上下に開き、装飾性に富んでいます。
この越前文化は、後の古墳時代の近畿地方に強く影響を与えた事は間違いありません。
また、内面・外面とも、入念に**朱丹と呼ばれる赤色顔料**が塗られています。

魏志倭人伝には、魏の皇帝が女王・卑弥呼へ下賜した品々の中に、**眞珠・鉛丹 各五十斤**という記述があります。これは赤色顔料の事で、硫化水銀（眞珠）や、四酸化三鉛（鉛丹）が成分です。もし、この器台の顔料が、中国産の眞珠・鉛丹であれば、丸山古墳は卑弥呼の墓と確定します。また**鉛丹**は、日本での使用は七世紀の法隆寺が最古とされていますので、歴史を書き換える大発見となるでしょう。

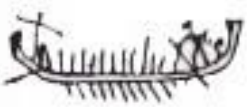
一方、福井県清水町の小羽山３０号墳（四隅突出型墳丘墓）の棺から見つかった朱丹は、中国陝西省旬阻県産の**眞珠**であるとの検査結果があります。陝西省は古都・長安を含む地域ですので、古代越前と古代中国とは密接な交流があったことになります。
なお、この墳丘墓は、邪馬台国時代の１００年以上も前のものです。

魏志倭人伝に記されている墓のサイズ「徑百餘歩」と合わせて、朱丹の成分が中国産であると科学分析されれば、丸山古墳が卑弥呼の墓である事の明確な証拠となります。

はやで邪馬台国は
福井にあったんやって！

- 日本一の天然の水田適地
- 日本一の鉄器出土数
- 日本最古の大型外洋船の絵
- 日本最古の金冠、銀冠
- 継体天皇の近畿征服
- 日本で最初の紙の生産
- 女傑 神功皇后の都 敦賀
- 邪馬台国への行路の完全一致

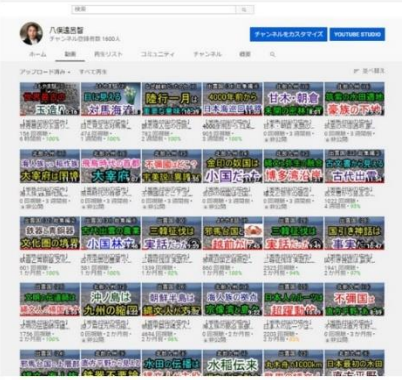
⊙卑弥呼の墓の完全一致



詳細は、ホームページと YouTube 動画で解説しています。

https://www.xhimiko.com/

ホームページ



YouTubeページ